

1. ビジネスプランの名称等

応募部門 (どちらかに○をつけてください)	ビジネス活用部門	学生部門
ビジネスプランの名称		
ビジネスプランの概要	①誰の、どのような課題やニーズを、②どのような方法で解決・満たすことで、 ③誰から対価を得るプランなのかを150字程度で簡潔に記入してください。	
ビジネスプランの着手 (いずれかにチェックしてください)	<input type="checkbox"/> 事業として着手している (開始時期: 年 月頃) <input type="checkbox"/> 事業として着手予定 (開始予定時期: 年 月頃) <input type="checkbox"/> アイデア段階	

2. ビジネスプランを思いついたきっかけ・目的

プランを思いついた社会的背景や問題意識を踏まえつつ、誰の何が課題になっているのか、またはどのような潜在的なニーズがあると考えているかを、可能な限り数値等を用いて具体的に記入してください。

※5～7行程度

3. ビジネスプランの内容

①どんな商品・サービス（基本的な機能）を提供するのか、②想定する具体的な顧客・ターゲットのイメージ（年代・性別・地域等・その市場規模）、③商品・サービスをどのように（仕組み・価格・広告）販売・提供するのか、などをイラストや図表などを用いて分かりやすく記入してください。

※15行～25行程度

4. ビジネスプランの優位性及び市場動向

競合する商品・サービスの有無、競合にはない特徴や機能、市場動向・市場規模、将来性などを踏まえ、応募プランの優位性・セールスポイント（商品の購入者やサービス利用者にとってのメリット等）を記入してください。

※10～15行程度

5. オープンソースの活用

オープンソースをどのように活用して応募プランを実現させるかを、具体的なソフトウェアやシステムを提示しながら記入してください。

※5～7 行程度

6. ビジネスプランにおける課題、リスクと回避方法、必要な支援等

ビジネスプランを実施する上での課題、抱えているリスクとその回避方法をどのように想定しているか、またこのプランを実施するにあたり、必要な支援（ヒト・モノ・技術・ノウハウなど）を記入してください。

※5～10 行程度

7. 事業開始時に必要な資金

ビジネスプランを実行する上でどのくらいの資金が必要か、その根拠と調達方法について記入してください。

金額	_____ 円
根拠	※4 行程度
調達方法	※4 行程度

8. 収支計画

商品・サービスの価格や販売する数量など、計算する要素の妥当性を考慮して記入してください。

		1年後	2年後	3年後
売上高	①			
売上原価（仕入れ等）	②			
必要経費計	③			
(内訳)	－人件費			
	－賃料、光熱費			
	－設備費			
	－			
	－			
	－			
	－			
	－			
差引利益（＝①-②-③）				
【計算方法】※商品・サービスの価格、販売数量など、計算要素は妥当な数値を用いてください。				

9. 将来イメージ

実際にこのビジネスプランを遂行した場合に、将来はどのようなになっているか。5年後の事業イメージ、売上規模、従業員規模、進出地域、発展可能性等について、記入してください。

※7 行程度
